

2020年8月3日
株式会社アクシス

～面倒な手入力は不要。業務効率向上に大きな期待。～

OCR サービス「AxIs-OCR with AI inside」を2020年8月より提供開始。

株式会社アクシス（東京都港区、代表取締役・小倉 博文）は、東日本電信電話株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長・井上 福造、以下 NTT 東日本）より OEM 提供を受け、手書き書類や帳票の文字読取を行いデータ化する AI 技術を使った OCR サービス「AxIs-OCR with AI inside」を2020年8月より提供開始いたします。

昨今、ますます企業の人手不足が騒がれる中、業務効率化を目的とした OCR 技術が注目されております。当サービスには AI inside 株式会社の文字認識 AI が活用されているため、読取りの精度が従来よりも劇的に改善し、難易度が高いとされた、かすれ文字や達筆文字のような読取り辛い手書き文字でも認識できる等、データ入力の手間を省くだけでなく読み間違い・誤入力の削減も実現可能です。

また、RPA システムと連携することで更なる業務効率化が期待されます。例えば、当サービスで書類や帳票をデータ化したものを、自動的にシステムへ反映することや、データのダウンロードからメール送付までを自動的に実行する等、簡単に社内業務に利用することができ、手作業を削減することが可能となります。

◇導入効果（※NTT 東日本調べ）

・読取精度(96.71%)

NTT 東日本が2018年8月～9月に3社で行った AI-OCR サービスのトライアルにおける、申込書・現金通帳(手書き文字を含む 20,275 文字)の読取精度(正解数/全文字数)の平均です。

・稼働削減効果(61.69%)

NTT 東日本が実施したトライアル前(2018年7月)とトライアル時(2018年8月～9月)の申込書・現金通帳(対象帳票数 3,900 枚)の読取～システム投入にかかる帳票 1 枚あたりの削減率を3社で単純平均した結果です。

以上